

「子育て・教育のつどい in 中濃 プレ学習会」

# 「子どもの からだと心の 危機」



年々アレルギーの子が増えています。また、首・肩のこり、頭痛や眠れないと訴える子もいます。自然と戯れて遊ぶ機会が少なくなり、ゲームやスマホが子どもたちの遊びやコミュニケーションのツールとなっています。生活は便利になりましたが、それは本当に子どもたちの成長にとって良いことなのでしょうか？

子ども時代に愛や幸せを実感し、豊かな日々を送ることは、厳しい社会を生きる土台となります。野井先生のお話をうかがうことで、今の子どもたちの問題点が明確となり、教育や子育てのあり方が見えてきます。今一度子どもたちのからだと心の現状を見つめ直してみましょう。

保護者の皆様、教職員の皆様、お誘いあわせてご参加ください。

主催：「子育て・教育のつどい in 中濃」 実行委員会  
事務局：関市平和通 6-11-1 ワークプラザ関内  
Tel 0575-22-2216 Fax 0575-24-2289  
Mail e-chuno@xj.commuja.jp

講師



## 野井真吾さん

日本体育大学教授

◆日時 11月23日(土)

13:30~15:30

◆会場 ワークプラザ関 2F

関市平和通 6-11-1

Tel 0575-22-2216

☆駐車場は、アピセ関の駐車場  
(裏の地図参照)をご利用ください。

・電話でのお問い合わせは、月・水・木・金の15時~18時の間にお願いします。

◆参加費 無料

後援：関市教育委員会

講演と並行して子どもたち向けに、楽しさいっぱいの「大道仮説(科学)実験」を行います。(小学生~高校生)内容に興味を持っているお子さんをお持ちの方はお連れください。

## 2019年2月17日に行われた野井真吾さん講演会の感想

■あっという間の2時間でした。保健室で40年子どもたちと関わった養護教諭です。2月の保健だよりの中で、眠りを誘うメラトニン、朝の光、やる気スイッチ、メラトニンを増やすことなどを取り上げました。その意味で大変興味深くデータを見ながらお話を伺いました。メラトニン、光、暗闇、昼間の活力などデータがキーワードにつながりました。不活発型、男子の幼さ、じゃれつき遊びなど大変わかりやすいデータでした。中学校現場で、本日のお話にあった自律神経機能、前頭葉機能の育ちの低さは実感しています。ぜひ、先生のご著者を読ませていただこうと思いました。

■今日は保育士として、子どもたちに何ができるのか、子どもにとって大切にしなければならない事はいったい何なのかを学びたくて参加させて頂きました。“人としての土台作り”となる幼児期に、一番大切にしなければならないことは、早期教育ではなく“人間としての根っこ作り”だということを改めて感じました。「ゲームやスマホより楽しいこと」を体験させることが、幼児期に一番大切なような気がしています。「子どもと共に楽しむ」ことを大切にしたいと思います。



■具体的に何をすればいいのか、ということがよくわかりました。ワクワクドキドキは私たちにとっても大切なことではないのかと感じています。スマホやゲームとどうつき合っていたらいいのかは、とても難しいと思います。



■今日は、いろいろ「ハッ！」とさせられることの多い時間でした。これまで、「早ね 早起き 朝ごはん」信じて頑張ってきました。そうじゃないんだなあと思いました。少しだけ頑張ればできそうなことをこれからは呼びかけていきたいなと思いました。「光 暗闇 外遊び」「ワクワクドキドキ」「よい加減」、今日先生から学んだキーワードを明日からの健康教育活動に生かせるよう頑張りたいです。

☆駐車場はアピセ関の駐車場をご利用ください（徒歩3分ほど）。

## 子どもも大人も脳ミソが喜ぶ！ 「大道仮説実験」

By. 雅楽多

予想して、理由を出し合い、実験するとアラ不思議！今まで見えなかった世界が見えてきます。

### 「しゅぼ しゅぼ」

真空って？実験しながら、空気のパチパチパンチの問題を考えていくと、ないものが見えてきます！

